

FAX 送付先 0952-37-7193 メール info@saga-mirai.jp

立候補ご予定者様 お名前： 堤ゆうじ

## 【質問票】

(1) 国際目標である「SDGs (持続可能な開発目標)」の達成やそのための地域課題の解決に向けて、SDGs 未来都市の制度活用やCSO (市民社会組織) や企業などの民間とのパートナーシップをはじめ、そのための協働のルール作りや部署を超えた連携のための条例、指針、ガイドラインなどの協働の仕組みづくりなどの積極的な取り組みを新市政ですすすめられますか？

はい

詳細：

より良い佐賀市にするためには、佐賀市役所や市長単独でどれだけ努力しても不十分です。市民の市民による市民のための政治を行いたいと思っており、CSO や企業が動きやすい環境を整備し、分野を問わず、あらゆる課題に市、CSO、企業が連携して取り組んでいきたいと思っております。全員がより良い佐賀市を創るという目標は同じであり、より一層一体となってオール佐賀市民で佐賀市の課題を解決し、かつ、佐賀市より世界へ先進的取組を発信したいと思えます。また、CSO からも積極的に提案して頂き、その提案に真摯に向き合い、一緒に仕組み作りなどを創っていければと思っております。

(2) 地域の様々な課題解決には行政財源のみではなく寄付や社会的投資などをはじめとした民間資源の活用が重要です。そのためには民間投資の活用やふるさと納税などを含めた寄付やボランティアによる地域社会の助け合いや連携が重要です。新市政では民間投資や寄付社会の仕組みづくりに積極的に取り組まれますか？

はい

詳細：

2020 年度の佐賀市のふるさと納税寄付額は約 16 億円。佐賀県内で最も納税寄付額が多いのは上峰町の約 44 億円です。唐津市と比較しても低い金額です。私は佐賀市出身者との連携を強化し、佐賀市の産物の販路拡大のために、ふるさと納税寄付額を現在の 2 倍以上の 40 億円にすることを明確に約束の 1 つとして掲げています。これにより、佐賀市商品等が返礼品となるため、地元企業の売上増加にも繋がります。また、質問 (1) で回答したとおり、佐賀市単独で行っても限界があります。また、それぞれの得意不得意があり、民間投資を活用できる分野は民間投資を活用したり、地域社会の助け合い促進のために多世代交流

センターを設置して子育て支援をするなど、民間投資や寄付社会の仕組みづくりに積極的に取り組みます。

(3) 2011年3月東日本大震災を契機に設立された民官連携の全県的な仕組み「佐賀災害支援プラットフォーム」との連携など、災害時の民間との連携について積極的に新市政ですすめられますか？

はい

詳細：

私は公益社団法人日本青年会議所 佐賀ブロック協議会の防災プラットフォーム委員会委員長を務めており、今年の8月の大雨に伴う被害発生時には佐賀災害プラットフォームとの会議にも頻繁に出席し、佐賀における防災対応について多くの学びを得ました。その経験からも、例えば社協は住宅を優先するため、事業所の復旧は他の団体でカバーするなど、各団体の役割分担を意識する場面がありました。繰り返しとなりますが、佐賀市単独で全てを解決することはできないため、他の機関との防災に関する連携を強化します。また、河川や水路の改修に力を入れ、水害等の発生を減らし、根本的解決策として、佐賀市としては減災に最も力を入れます。

(4) 2017年11月20日世界こどもの日を契機に設立された民官連携の全県的な仕組み「さが・こども未来応援プロジェクト」との連携など、子どもの社会的孤立解消のための民間との連携について積極的に新市政ですすめられますか？

はい

詳細：

子どもが佐賀市、ひいては世界の未来を担っていると考えています。そのためには、もっと子どもの支援に予算を割り当てる必要があります。ひとり親や共働き家庭が増加している現状では、地域での子育て支援も重要と考えており、その実効策の一つとして多世代交流センターの創設を約束の1つとして掲げております。地域や民間との連携を子どもの支援の分野においても積極的に進めます。

(5) 佐賀市の中心市街地の活性化などの経済対策や新型コロナ禍での対応などについて積極的に新市政ですすめられますか？

はい

詳細：

(ア) 中心市街地の活性化

佐賀駅前に佐賀の名産品の販売、名産品の飲食を提供する場所を集めた駅ビルを建設し、佐賀駅近辺の活性化に力を入れます。また、IT企業は場所にかかわらず事業を行いやすく、

土地が安く、住みやすい環境がある佐賀市はIT企業を誘致しやすいと考えます。そのため、IT企業の誘致を積極的に行います。

また、インターナショナルスクールを誘致したり、子育てや教育環境を充実させることで、佐賀に住みたいと思う人を増やし、人口が増えることで経済が活性化します。

さらに、国家戦略特区等を活用し、規制緩和を行い、佐賀市で新規事業を行いやすい環境を整え、佐賀市独自の企業が生まれやすくし、新規事業を行うのであれば佐賀市でと思ってもらえるような街にします。

#### (イ) 新型コロナ禍での対応

医療体制の拡充が重要であり、感染者が希望すれば必ず入院できる体制を整えたいと思います。そのために、医療従事者への支援を手厚くし、医療従事者を集めやすい体制を整え、医療機関ごとの役割分担について協議したいと思います。

また、新型コロナウイルスやワクチン接種について不正確な情報も含めて氾濫しており、より正確な情報を市としてもっと発信していきます。ワクチン接種については接種を希望する方が全員迅速に接種できる体制整備や国及び県との交渉を行います。

また、換気設備の設置を補助し、各店舗や施設における換気を強化します。

#### (6) CSO への支援策等の取り組みを積極的に新市政ですすめられますか？

はい

##### 詳細：

より良い佐賀市にするためには、佐賀市役所や市長単独でどれだけ努力しても不十分であり、主役は市民一人一人です。市民の市民による市民のための政治を行いたいと思っており、CSOや企業が動きやすい環境を整備し、分野を問わず、あらゆる課題に市、CSO、企業が連携して取り組んで行き、それぞれの得意な領域や力を組み合わせて取り組みたいと思っております。全員がより良い佐賀市を創るという目標は同じであり、より一層一体となってオール佐賀市民で佐賀市の課題を解決し、かつ、佐賀市より世界へ先進的取組を発信したいと思っております。

質問は以上です。ご回答ありがとうございました。